

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	OS・サーバ運用	科目名	Windows Server運用管理				科目コード	T1480C3		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	石田 真二	履修グループ	3C(KS)				授業方法	演習		
実務経験の内容	プログラマー・システムエンジニアとしてIT企業に35年間勤務。デジタル交換機のソフトウェア開発・SE業務、ネットワーク監視システムのSE業務、ネットワークインフラのSE業務により、要件定義～導入、運用保守の全工程を経験。技術、適用方法、工程ごとの作業タスクなど、業務実態に合った考え方やノウハウについて解説する。									
学習一般目標	Windows Server 2016の基本機能を理解し、操作ができることを目標とします。 ポイントとなる機能は、アカウントの作成、ドメイン環境構築、ポリシーの設定、ファイルサーバー、プリントサーバー、Webサーバー(IIS)、FTPサーバーになります。 これらをテキストやプリントを参照しながら操作可能にしていきます。									
授業の概要および学習上の助言	各自の専用サーバ環境を構築して、操作・設定を行います。 各回の授業では課題を通してトピックの内容を習得します。									
教科書および参考書	ひと目でわかるActive Directory Windows Server 2016版									
履修に必要な予備知識や技能										
使用機器										
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2	Windows Server 2016のインストールができる。								
	1/2	ユーザー、グループ、コンピュータアカウントの作成ができる。								
	1/2	ドメイン環境の構築と利用ができる								
	1/2	各種ポリシーの設定ができる 各種サーバーの構築ができる								
	5	講義・実習に意欲を持って参加し、手順に従ったWindows Server 2016の操作・設定を行える								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解							35	35
		2.思考・判断							35	35
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							30	30
	総合評価割合							100	100	
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率の30%を出席点として評価点にします。 ・実習時間の課題の提出状況を70点評価点としてつけます。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	実習環境の準備(OracleVM) Windows Server の導入	実習	
第2回	Windows Server の概要 ユーザーとユーザーグループ	実習	
第3回	Windows10の導入とネットワーク設定	実習	
第4回	Windows ServerでDC構築 Windows10のドメイン参加	実習	
第5回	Active Directory管理(1) 組織単位(OU)を学ぶ	実習	
第6回	Active Directory管理(2) ファイル共有を学ぶ	実習	
第7回	Active Directory管理(3) アクセス権を学ぶ	実習	
第8回	Active Directory管理(4) GPOを学ぶ	実習	
第9回	Active Directory管理(5) 詳細なGPOの適用を学ぶ	実習	
第10回	Active Directoryの復習	実習	
第11回	バッチ処理によるコマンドの利用(1) バッチ処理、コマンドを学ぶ	実習	
第12回	バッチ処理によるコマンドの利用(2) CSVファイルの利用を学ぶ	実習	
第13回	Windows Server 問題演習	実習	
第14回	課題解決型授業(1) 探求型 Windows Server を調査しよう	遠隔授業 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業(2) 探求型 Active Directory を調査しよう	遠隔授業 実施時期:7期	別途提示